

「情報公開文書」

課題名：アレルゲン感作・HLA・皮膚バリア機能等に基づいたアレルギー疾患研究へのご協力について

① 研究の対象

「食物アレルギーの発症要因の解明(研究責任者：伊藤浩明)」について、同意をいただいた研究参加者様

② 研究期間：倫理委員会承認後～2032年3月31日

③ 試料・情報の利用及び提供を開始する予定日

当院で試料・情報の利用を開始する予定日及び外部への提供を開始する予定日は以下の通りです。

利用開始(予定)日：2025年11月15日

提供開始(予定)日：2025年11月15日

④ 研究の目的

この研究ではアレルギー疾患患者さまから頂いた血液や唾液からDNA（遺伝子の情報を含みます）をとりだして、最新の機器を使って詳しく調べる事によって、どのような遺伝子の組み合わせがアレルギー疾患のリスクを高め、症状のおもさを左右するのかを明らかにして、その後に、その遺伝子の影響で体のなかでどのような現象が起きるのかを特定することを目指しています。アレルギーと関連する環境要因についてもあわせて調べていきます。

⑤ 研究方法 ⑥研究に用いる試料・情報の種類

研究参加者さまから提供いただいた血液や唾液から抽出したDNAを用いてそこに含まれる遺伝子の情報を網羅的に解析し、アレルギー疾患の発症や病態に関係している遺伝子の変化について調べます。遺伝子の解析やその他のアレルギー関連検査については必要に応じてその解析の一部を適切な契約に基づき外部企業に委託する可能性があります。

研究参加者さまのアレルギーに関するカルテに保存されている情報（アレルギー疾患の家族歴、あなたのアレルギー疾患の重症度やアレルギー体质の強さ、病気等）の情報を用いて解析を行います。

⑦ 外部への試料・情報の提供

試料・情報は個人が特定できないよう氏名等を削除し、試料、情報を共同研究機関である筑波大学へ提供します。

対応表は、当院の研究責任者が保管・管理します。

⑧ 研究に関する情報公開・データ利用について

研究参加者さまの協力によって得られた研究の成果について、氏名などの個人が特定できないようにした上で、学会発表や学術雑誌、公的データベース（公的機関・大学等が運営するデータベースや法律に基づく許可・認定等を受けたデータベース）で登録もしくは提供することができます。これらの成果はアレルギー疾患の理解と克服に役立つことになります。

⑨ 研究組織

筑波大学医学医療系遺伝医学 野口恵美子

国立研究開発法人国立成育医療研究センターアレルギーセンター 山本貴和子

あいち小児保健医療総合センター 伊藤浩明

東京大学大学院医学系研究科 岡田 随象

藤田医科大学 医学部 矢上晶子

筑波メディカルセンター病院 小児科 林大輔

茨城県立こども病院 貴達俊徳

⑩ 利益相反（企業等との利害関係）について

本研究では、研究責任者のグループが公正性を保つことを目的に、情報公開文書において企業等との利害関係の開示を行っています。

外部との経済的な利益関係等によって、研究で必要とされる公正かつ適正な判断が損なわれる、または損なわれるのではないかと第三者から懸念が表明されかねない事態を「利益相反」と言います。

本研究は、研究責任者のグループにより公正に行われます。本研究の利害関係については、現在のところありません。今後生じた場合には、所属機関において利益相反の管理を受けたうえで研究を継続し、本研究の企業等との利害関係について公正性を保ちます。

この研究の結果により特許権等が生じた場合は、その帰属先は研究機関及び研究者等になります。あなたには帰属しません。

⑪ 本研究への参加を希望されない場合

患者さんやご家族、研究参加者が本研究への参加を希望されず、試料・情報の利用または提供の停止を希望される場合は、直接担当医、もしくは下記の問い合わせ先へご連絡ください。すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。

⑫ お問い合わせ先

あいち小児保健医療総合センター

部署名 アレルギー科 担当者名 松井照明

〒474-8710 愛知県大府市森岡町七丁目 426 番地

電話 0562-43-0500 (代表) FAX 0562-43-0513

⑬ 研究責任者、研究代表者

あいち小児保健医療総合センター センター長 伊藤浩明